

パソコン部門

総評

今回は非常にハイレベルに富んだ作品が寄せられました。PCを使って学習ゲームやWebサイト、また、音楽、ムービーなどのマルチメディア作品も多く寄せられました。その中でも優秀作品としては、研究発表として完成までの学習結果やその過程で学んだことが、分かりやすくまとめられたもので、日常の生活ではコンピュータは、あなかも万端の箱のようにも見えるかも知れませんが、しかしながらその万端のようにも見える動きもすべては、あなた自身の命令の集合体にならずに、細かな一つひとつの動きを積み重ねていくことで、できあがってくるのです。今回の優秀作品のポイントは、すべて異なるソフトや言語によって制作されていますが、それらが、基本になる命令の「一つひとつ」を、よく考え、その動きを理解し、組み合わせて仕上げられたものでした。だからこそ、魔法のように見えるコンピュータの、基本の姿を理解されたと思います。来年も新しい学びと研究の結果が反映された、オリジナルティあふれる作品を期待します。

賞
文部科学大臣奨励賞

JAVAで作るゲーム

東京都 渋谷教育学園渋谷中学高等学校 1年 東南 萌

JAVAを使った「FREE FALL!!!」というゲームでの応募です。非常に子どもらしいアイデアの作品です。プログラミングに走らせた動機が、すばらしく、それが、これまでのすばらしいゲーム作品をつくることに意欲的にさせていると思われます。

また、プログラミングの研究が探究の過程に従って一人で行われていることは、すばらしい努力と意志の強さを感じます。ゲームのデザインやプログラミングがしっかりしているだけでなく、オリジナルなキャラクターをうまく使っています。今後は、課題にもあわせるように、音声の使用や他のアイデアを複合させて、一つのルートではなく、条件によって様々に変化するようなゲームプログラミングをするのが良いでしょう。

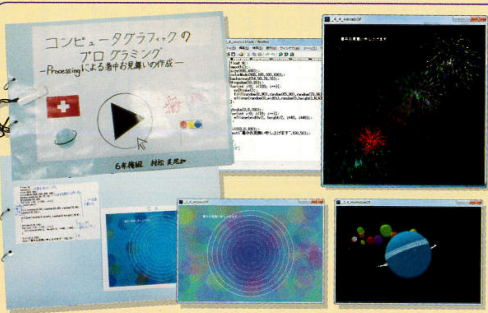


javaでゲーム

賞
子どもの文化・教育研究所理事長賞

コンピュータグラフィックのプログラミング Processingによる暑中お見舞いの作成

東京都 白鳥学園小学校 6年 村松 美悠加



暑中見舞いをもらった人が、インターネットに花火を打ち上げることができるところがとてもかわいくとも楽しいですね。これからもっとプログラミングの勉強をして、どんどん複雑で楽しい作品作りを期待しています。

賞
中央出版株式会社社長賞

パラパラ図書館

愛知県 愛知教育大学附属岡崎小学校 4年 荒川 奏良



自作のパラパラアニメーションのサイトを制作しての応募です。サイト自体は、HTML言語をテキストエディタを使って直接組み上げられていました。HTMLのタグを一つひとつ書きながら丁寧に作られています。またアニメーションのしくみも、制作しながら一つひとつ学んでいます。その気づいたことがしっかりとレポートとしてまとめられていました。

FLASH百人一首

香川県 さめき市立大川第一中学校 3年 額富 光平

プログラミング 「じゃんけんにつ勝つのは…」・「じゃんけんゲーム」

愛知県 愛知教育大学附属岡崎小学校 6年 鎮目 雄大

優秀賞